



大宮小だより

R4年3月25日 No.15

発行 阪井宏行

～自ら学び、心豊かで、しなやかに生きる子どもの育成～

第19回卒業証書授与式！～18名の皆さん卒業おめでとう～

3月18日(金)、18名の卒業生が大宮小学校を旅立ちました。大宮小学校が開校してから19回目の卒業式でした。天気は雨模様でしたが、強く降ることもなく、とても良い卒業式になりました。卒業生と在校生が、互いに心のこもった別れの言葉や合唱で、感動的な卒業式を創り上げました。



少し、卒業証書にまつわるお話をしましょう。

校長室の金庫には『卒業証書授与録(大宮小)』という綴りが保管されています。これまでに大宮小を卒業した歴代の卒業生名簿です。その授与録を見ると、平成15年度(16年3月卒業)が大宮小の第1回の卒業式になっており、卒業生35名の名前が刻まれています。

授与録の名簿には、名前、生年月日、授与年月日などが書かれています。名前の上に、一人一つの『証書番号(通し番号)』がふられています。大宮小の場合、平成15年度第1回卒業生の出席番号1番が、証書番号の第1号になります。この証書番号は卒業証書の左上にも記されており、授与録の番号と一致します。また、授与録と卒業証書の番号が一致することの証として、『契』という漢字の赤い割り印が、授与録と卒業証書の両方の番号にかかるように押されています。

今年の卒業生の最後の証書番号は第351号でした。つまり、これまでに大宮小を卒業した児童の総計が351名という事になります。351名を19回で割ると、18.5名/回なので、今年の卒業生の人数は平均的であると言えます。

ちなみに、私は滝原小学校を卒業しています。滝原小の授与録を探してみたら、自分の名前を見つけることができました。50年近く前に書かれた名前ですが、感慨深いものがありました。

滝原小の授与録は、昭和22年度第1回卒業式に始まり、平成14年度第56回卒業式で終わっています(閉校)。最後の証書番号は第1509号でした。滝原小学校の卒業生は、総勢1509名ということになります。

自分の小学校の卒業証書がどこにあるのか分からないのですが、一度母に聞いて探してみようかと思えます。めったに使うものではありませんが、唯一無二の卒業証書ということになります。



一年間ありがとうございました。～来年度もよろしくお願いします～

本日、修了式を終え、あと数日で新年度を迎えようとしています。保護者の皆様には、いろいろな場面でご理解とご協力をいただき、ほんとうにありがとうございました。来年度も職員一同頑張りますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

卒業式を終え、三連休明けの22日に、令和4年度の前期児童会選挙が行われました。1～5年生全員がにじの広場に集まり、立候補者と応援責任者の演説があり、その後、投票がなされました。どの候補者も自分の抱負を分かり易くはつきりと語っていました。頼もしい6年生がいなくなりましたが、次年度に向けての新しい息吹が感じられる光景でした。



下の写真は、23日に1年生が保育園を訪問した様子です。4月に入学予定の園児を前にして、大宮小の紹介や演奏を聴いてもらっています。保育園の先生たちは1年前の子ども達を思い出しながら、「本当にびっくりするくらい成長したなあ。」と感心されていました。これも次年度に向けての子ども達の成長が垣間見える瞬間でした。



- 4月の予定 ○1(金)教職員辞令交付・職員会議 ○6(水)着任式・始業式 11:20 下校
 ○7(木)入学式 11:20 下校 ○8(金)授業・給食開始 14:25 下校 ※1年生は給食無しで11:20 下校
 ●8(金)PTA 役員会(18:30～大宮小) ○22(金)授業参観・PTA 総会(午後～) ○28(木)遠足